

「薬事法施行令の一部を改正する政令案」 について（説明要旨）

本政令案は、がんで使用されるアキシチニブについて、医薬関係者以外の一般人を対象とする広告方法を制限する医薬品として指定するものであります。

（参考）本政令案の概要

根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対する治療薬として用いられるアキシチニブについて、薬事法に定める「特殊疾病に使用されることが目的とされている医薬品であつて、医師又は歯科医師の指導のもとに使用されるのでなければ危害を生ずるおそれが特に大きいもの」に該当することから、薬事法施行令において、特定疾病用医薬品として指定し、一般人に対する広告の制限を行う。

薬事法施行令の一部を改正する政令案要綱

一 医薬関係者以外の一般人を対象とする広告方法を制限する必要がある医薬品として、アキシチニブ及び

その製剤を指定すること。（別表第二関係）

二 この政令は、公布の日から施行すること。（附則関係）

政令第 号

薬事法施行令の一部を改正する政令

内閣は、薬事法（昭和三十五年法律第四百四十五号）第六十七条第一項の規定に基づき、この政令を制定する。

薬事法施行令（昭和三十六年政令第十一号）の一部を次のように改正する。

別表第二中第百十七号を第百十八号とし、第百十二号から第百十六号までを一号ずつ繰り下げ、第百十一号の次に次の一号を加える。

百十二 N—メチル—ニ—（三—「（二E）—ニ—（ピリジニ—ニ—イル）エテン——イル」—H
—インダゾール—六—イル—スルファニル）ベンズアミド（別名アキシチニブ）及びその製剤

附 則

この政令は、公布の日から施行する。

理由

がんの使用されるアキシチニブについて、医薬関係者以外の一般人を対象とする広告方法を制限する医薬品として指定する必要があるからである。

薬事法施行令の一部を改正する政令案 新旧対照条文

○薬事法施行令（昭和三十六年政令第十一号）（抄）

（傍線の部分は改正部分）

改正案	現行
<p>別表第二（第六十四条関係）</p> <p>一〇百十一（略）</p> <p>百十二 N—メチル—ニ—（—三—）（—E—）—ニ—（ピ リジン—ニ—イル）エテン—ニ—イル—H—インダ ゴール—六—イル—スルファニル）ベンズアミド（別名 アキシチニブ）及びその製剤</p> <p>百十三〇百十八（略）</p>	<p>別表第二（第六十四条関係）</p> <p>一〇百十一（略）</p> <p>（新設）</p> <p>百十二〇百十七（略）</p>

薬事法施行令の一部を改正する政令案参照条文

○薬事法（昭和三十五年法律第四百十五号）（抄）

（特定疾病用の医薬品の広告の制限）

第六十七条 政令で定めるがんその他の特殊疾病に使用されることが目的とされている医薬品であつて、医師又は歯科医師の指導のもとに使用されるのでなければ危害を生ずるおそれが特に大きいものについては、政令で、医薬品を指定し、その医薬品に関する広告につき、医薬関係者以外の一般人を対象とする広告方法を制限する等、当該医薬品の適正な使用の確保のために必要な措置を定めることができる。

2 （略）

○薬事法施行令（昭和三十六年政令第十一号）（抄）

（特定疾病用の医薬品の広告の制限）

第六十四条 法第六十七条第一項に規定する特殊疾病は、がん、肉腫及び白血病とし、同項の規定により指定する医薬品は、別表第二のとおりとする。

2 前項に規定する医薬品の同項に規定する特殊疾病に関する広告は、医事又は薬事に関する記事を掲載する医薬関係者向けの新聞又は雑誌による場合その他主として医薬関係者を対象として行う場合のほか、行つてはならない。

別表第二(第六十四条関係)

一〇百十 (略)

百十一 四―(四―メチルピペラジン―)―イルメチル)―N―〔四―メチル―三―(四―ピリジン―三―イルピリミジン

―二―イルアミノ)フェニル〕ベンズアミド(別名イマチニブ)、その塩類及びそれらの製剤

百十二 一(一R)―三―メチル―)―(二S)―三―フェニル―二―(ピラジン―二―カルボキサミド)プロパンアミ

ド〕ブチル)ボロン酸(別名ボルテゾミブ)及びその製剤

百十三〇百十七 (略)